

事業者 各位

横浜市こども青少年局放課後児童育成課

**放課後キッズクラブにおける熱中症アラート発令時における対応と
貴事業所における利用児童のお迎えについて（依頼）**

日頃より、本市市政の推進、とりわけ横浜のすべての子どもたちが豊かな放課後等を過ごせるよう取組をいただいていることに感謝申し上げます。

本市ではすべての小学校において「放課後キッズクラブ（以下、「キッズクラブ」）」事業を実施しており、通い慣れた学校施設を利用して児童に安全で健やかな放課後の居場所を提供しています。

キッズクラブは「遊びの場」としての全児童（区分1「わくわく」）と「生活の場」としての留守家庭児童（区分2AB「すくすく」）の居場所づくりを行っていますが、近年の猛暑や児童数の増加に伴う活動場所の関係から、児童が安全に過ごせる居場所の確保を最優先し、熱中症警戒アラート（※）発令時には、夏休み期間において「遊びの場」（区分1）の利用制限を行うこととしていました。

しかしながら、近年の熱中症等による健康リスクが高まる傾向にあることを重く受け止め、令和6年度からは、これまでの夏休み期間の利用制限に加え、平日についても、利用制限も行うこととしましたのでお知らせいたします。

各事業所より児童の受け渡しに際してキッズクラブの登録を促している場合は、キッズクラブを介した受け渡しについて再度検討いただくとともに、留守家庭児童であれば「生活の場」（区分2AB）への登録、または熱中症警戒アラート発令時のスポット利用登録等の必要がありますのでお知らせいたします。

近年、学童保育等を利用する児童が増えている関係から、キッズクラブの登録を前提として受け渡しを行っているケースが多くみられます。キッズクラブによっては複数の事業所への受け渡しを行う必要があり、お迎え時間が重なる等、キッズクラブでの滞在時間が短くても児童の安全性を確保するための作業に多くの時間が必要となります。また児童にとっても、キッズクラブからすぐに別の学童保育等へ移動しなければならず、落ち着いて過ごすことができない状況となっています。

事業者の皆様におかれましては、今一度下記の注意点及び事例を踏まえ、各小学校のルールを再度ご確認くださいと共に、キッズクラブから対応の改善要請やルール作りの相談があった場合には、真摯にご対応いただくようお願いいたします。

＜注意点＞

- キッズクラブの利用児童の行き帰りは、保護者の責任で行われるものとしています。事業者の皆様がお迎えを行うにあたっては、児童の保護者から事前に保護者の代理人として事業者が迎えに行くこととして、「事業者名」「所在地」「連絡先」を各学校とキッズクラブへ届け出るようにしてください。
- 基本的に事業者の「お迎え」は学校外としています。但し、日没以降やお迎え時間が不確定な場合等、学校に確認を取った上で、学校の敷地内での引渡しができることとしています。
- お迎えにあたっては、従事者が「顔写真付社員証」等、身分を明らかにできるものを毎回提示してください。
- 児童の日々の参加確認は、キッズクラブではなく保護者に対して行ってください。

【問い合わせ先】

横浜市こども青少年局放課後児童育成課
八島、奈木、南雲
TEL：045-671-4068